



スピンバイク（準業務用） **DK-8946** 取扱説明書



この度は【スピンバイク（準業務用）DK-8946】をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

- ◎ 本説明書を最後までお読み頂き、内容を理解した上で組立作業や運動を行うようにして下さい。
- ◎ 本書の巻末に「保証書」がついていますので、送り状の控えまたは購入日が証明できる書類等とともに大切に保管して下さい。
- ◎ ご不明な点がある場合その都度読み直して頂き、正しくご使用下さい。
- ◎ 本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。
利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいようお願い申し上げます。
改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。
- ◎ 計測数値等に関しましては、誤差がございますので御了承ください。
- ◎ 検品等のための組み傷や大型商品のため多少の小傷等が発生することがございますのでご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告

☆使用上の警告

- 1) 無理をせず軽いスピードから始めて下さい。
- 2) 急激な運動は体に負担が掛かりますので、少しでも異常を感じましたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 3) お子様、本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お子様、お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
- 4) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。特に次のような方
(心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人口心肺装着の方)
- 5) 分解・改造は行わないで下さい。内部点検や修理の際は販売店までお申しつけ下さい。
- 6) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタがないか、使用前に必ず点検して下さい。
- 7) 乗降する場合には、ハンドルや手すりにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
- 8) 同時に2人以上でご使用なさないで下さい。
- 9) 裸足でのご使用はせず必ず、靴を履いて運動を行ってください。その際、紐等がペダル等にかからみつかないように処理してから行ってください。
- 10) 機械内部保護のため 120 分以上の連続使用はおやめ下さい。
- 11) (使用後 1/4 のインターバルをおいてから再度ご使用ください。120 分使用の場合→30 分休める。



注意

☆使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後に必ずストレッチ（準備体操）を入念に行ってください。
トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことによって胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後2時間位あけてトレーニングをして下さい。
- 3) 本機ご使用の時は、必ず運動靴を履き、回転、駆動部に巻き込まれる恐れのない紐等のない服装でご使用下さい。
- 4) 運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい
- 5) 本機は軽頻度のトレーニング機（準業務用）として作られていますので、本格的にトレーニングを行う施設等でのご使用はおやめ下さい。
- 6) 異物を商品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります、特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
- 7) 体重が135Kg以上の方はご使用なさらないようにして下さい。
- 8) サビの発生や調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外（屋根付きのガレージ等を含む）の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・砂ぼこり、磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く
 - ・室温差が著しく変化するところや床面がコンクリートの打ちっ放しのところ*本機の下だけにマット等を敷いている場合も含まれます。
- 9) 使用しない場合には、作動しない状況にし、特に幼児が触らない様に注意して下さい。

☆保管上の注意事項

- ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 本機の本体部分に、電気機器等は絶対に置かないで下さい。
- 本体カバー部は樹脂製です。カバー部・ハンドルには絶対に寄りかかったり、乗らないで下さい。
- カバー類(エンド、本体カバー、柱類)、ハンドル部ラバー、本体、支柱等のへこみ、傷等に関しては、初期不良以外すべて有償になります。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。
- 必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。

製品仕様

型番/DK-8946

品名/スピンバイク（準業務用）

材質・構造/スチールパイプ

ウレタン・ABS樹脂

本体サイズ/W61×L116×H129 (cm)

本体重量/37 kg

電源方式/単4乾電池2本（パネルのみ）

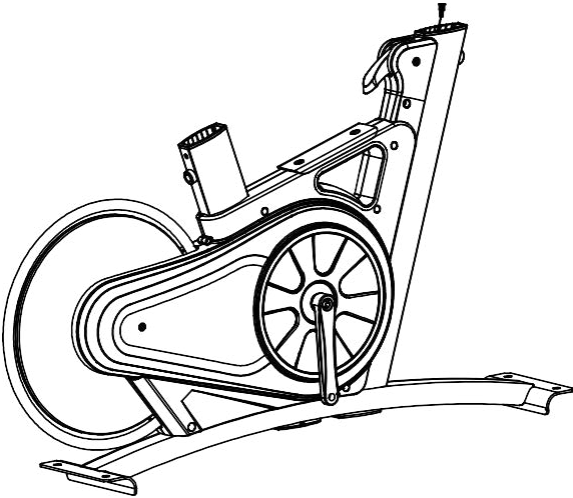
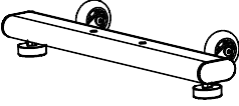
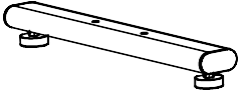
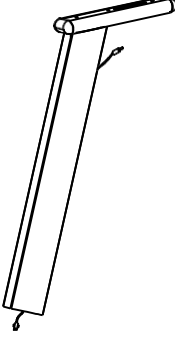
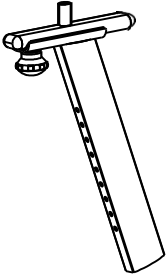
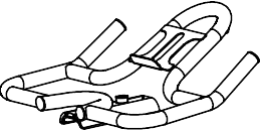









フライホイール/3.5 kg

負荷調整/マグネット式（手動13段階）

ブレーキ/摩擦式

生産国/中国


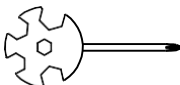


主要なパーツ

 <p>No.1</p>	 <p>No.2</p>  <p>No.3</p>	 <p>No.4</p>	 <p>No.5</p>	
 <p>No.6</p>	 <p>No.10</p>	 <p>No.11</p>	 <p>No.12</p>	
 <p>No.18</p>	 <p>No.19</p>	 <p>No.21</p>	 <p>No.36</p>  <p>No.39</p>	 <p>No.46</p>

Part No.	Description	Q'ty
1	本体	1
2	フロントスタンド（キャスター付き）	1
3	リアスタンド	1
4	ハンドルステー	1
5	サドルチューブ	1
6	ハンドル	1
10	ドリンクホルダー固定プレート	1
11	L字型ノブボルト	1
12	L字型スプリングピン	1
18	ノブボルト	1
19	サドル	1
21	左右ペダル	1
36	ワッシャー	1
39	ドリンクホルダー	1
46	パネル	1
	ツールパック	1
	取扱説明書	1

ツールパックリスト

パックにあるものは全て組立の際に使うものです、組み立て前に全部揃っているかをご確認をお願いします。

 六角レンチ S5 1PC  六角レンチ S6 1PC	 スパナ付きドライバー S10,S13,S14,S15,S17 1PC
 スパナ S13,S15 1PC	 スパナ S17,S19 1PC

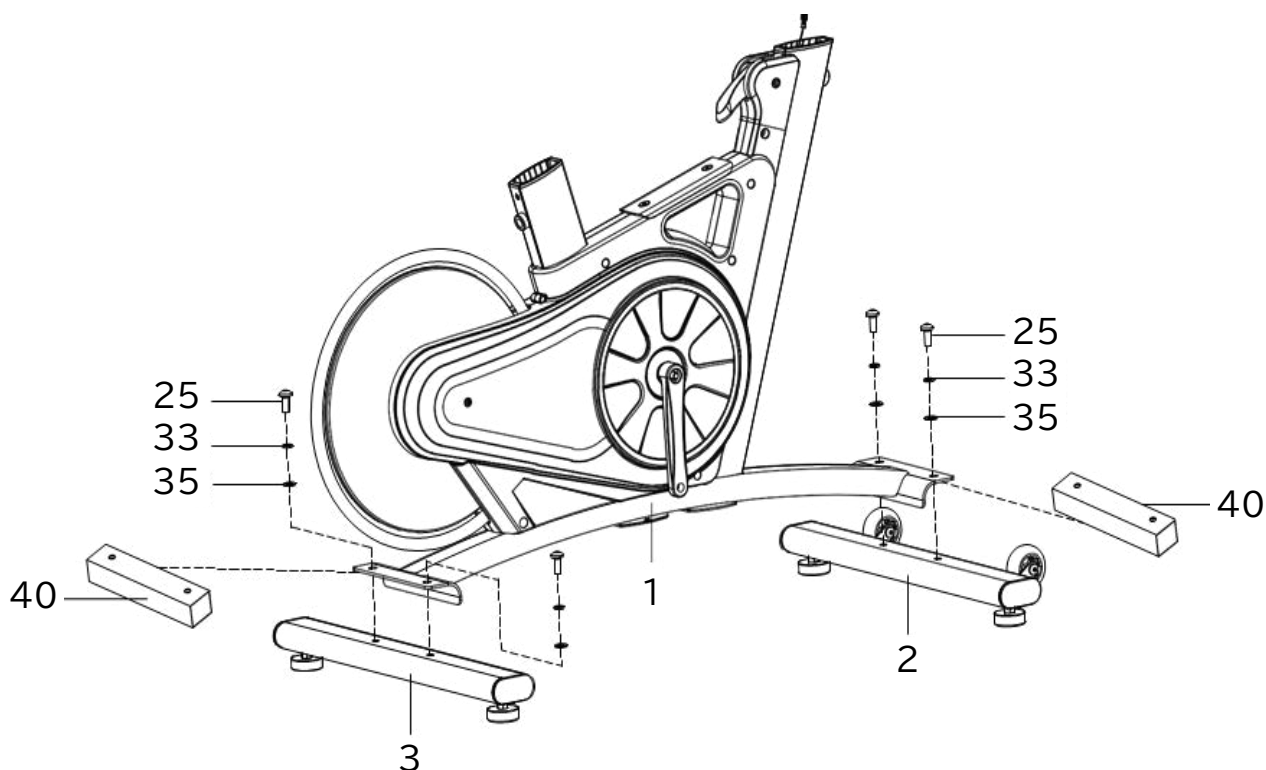
組立手順

■組立を始める前のご注意

- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。（本体などに仮止めしている場合もございます。ご注意ください。）
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。
- ・Step 1 から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合があります。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側や緩衝材の間もご確認下さいますようお願い致します。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合はその部位の作業工程の直前に外して下さい。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意ください。

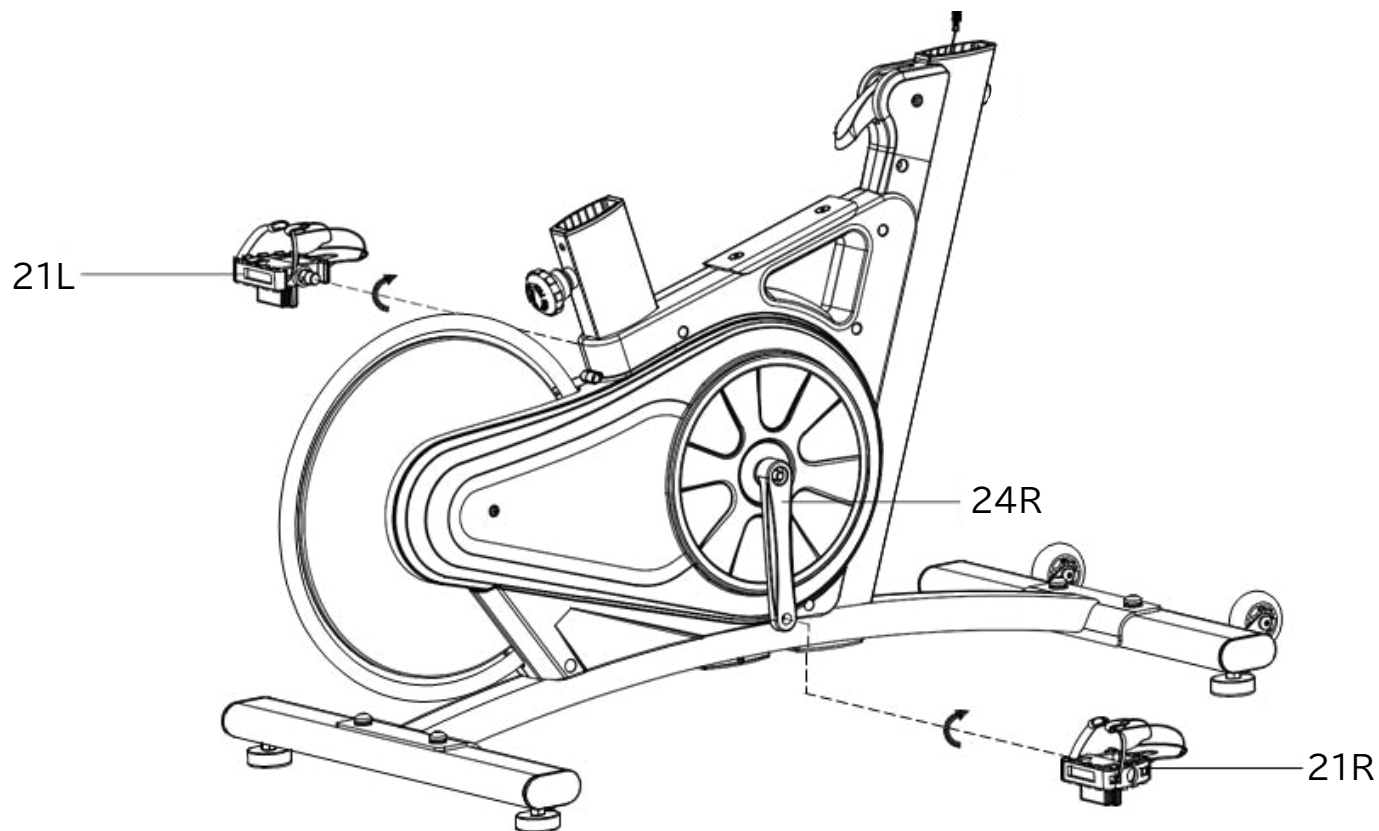
Step 1 ▶ 本体固定用チューブの取り外しおよびスタンド取付

1. 本体固定用チューブ（40）を本体フレーム（1）から取り外します。
2. 仮止めされているボルト（25）、バネワッシャー（33）、ワッシャー（35）を取り外してフロントスタンド（2）とリアスタンド（3）をそれぞれ本体フレーム（1）に固定します。



Step2 ▶ペダルの取付

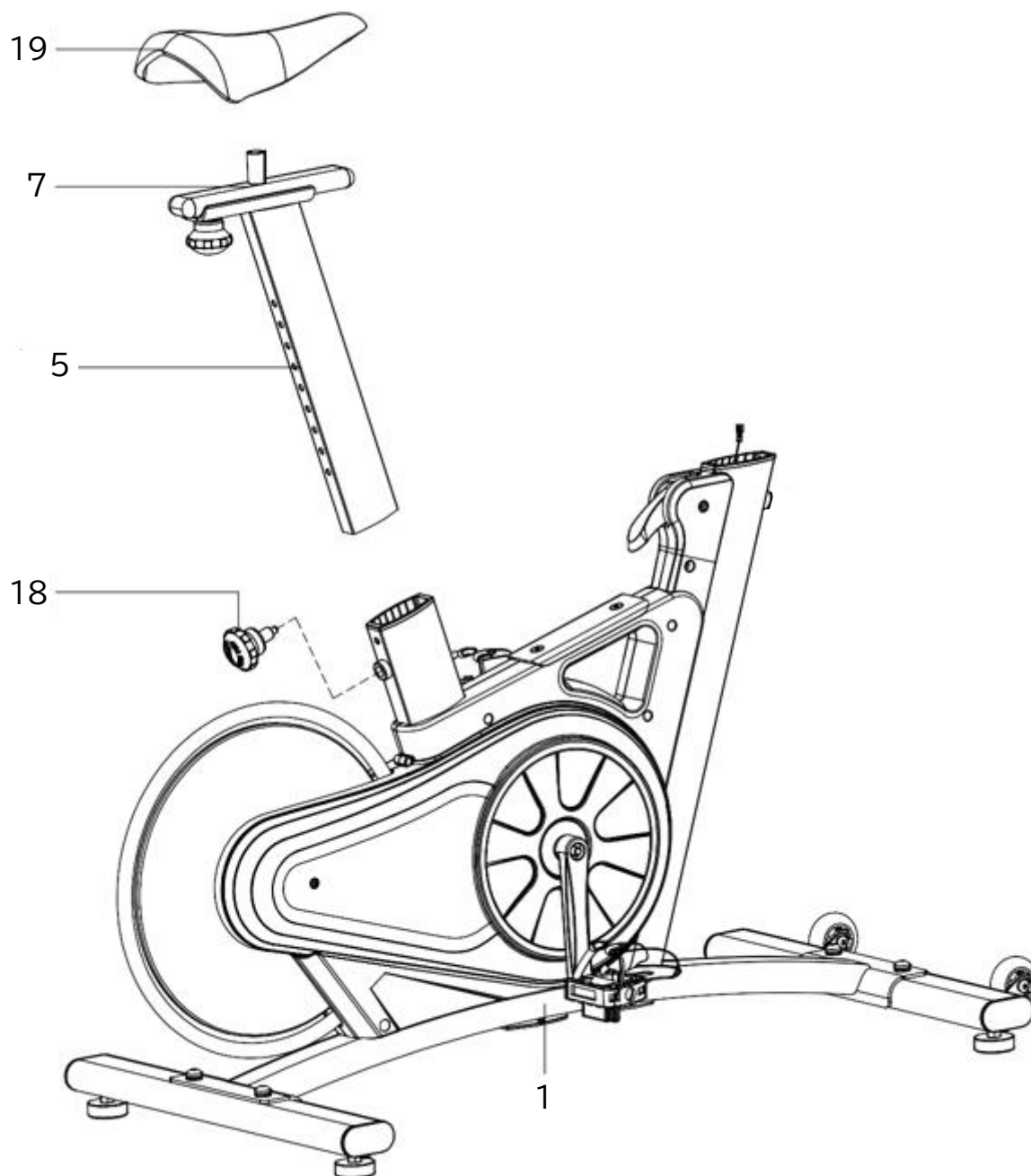
1. 左右のペダル(21L/R)を左右のクランク(24L/R)にそれぞれ取付けます、ペダルのネジ山とクランクアームのネジ山が合っていることを確認してください。必ず右ペダル(21R)は時計回りに、左ペダル(21L)は反時計方向に回して固定してください。



Step3 ▶ チューブ差し込みおよびサドルの取付

1 : サドルチューブ (5) を本体 (1) に差し込み、ノブボルト (18) でロックします。

2 : サドル (19) をクロスチューブ (7) に差し込み、スパナでサドル裏側のナットを締めて固定します。

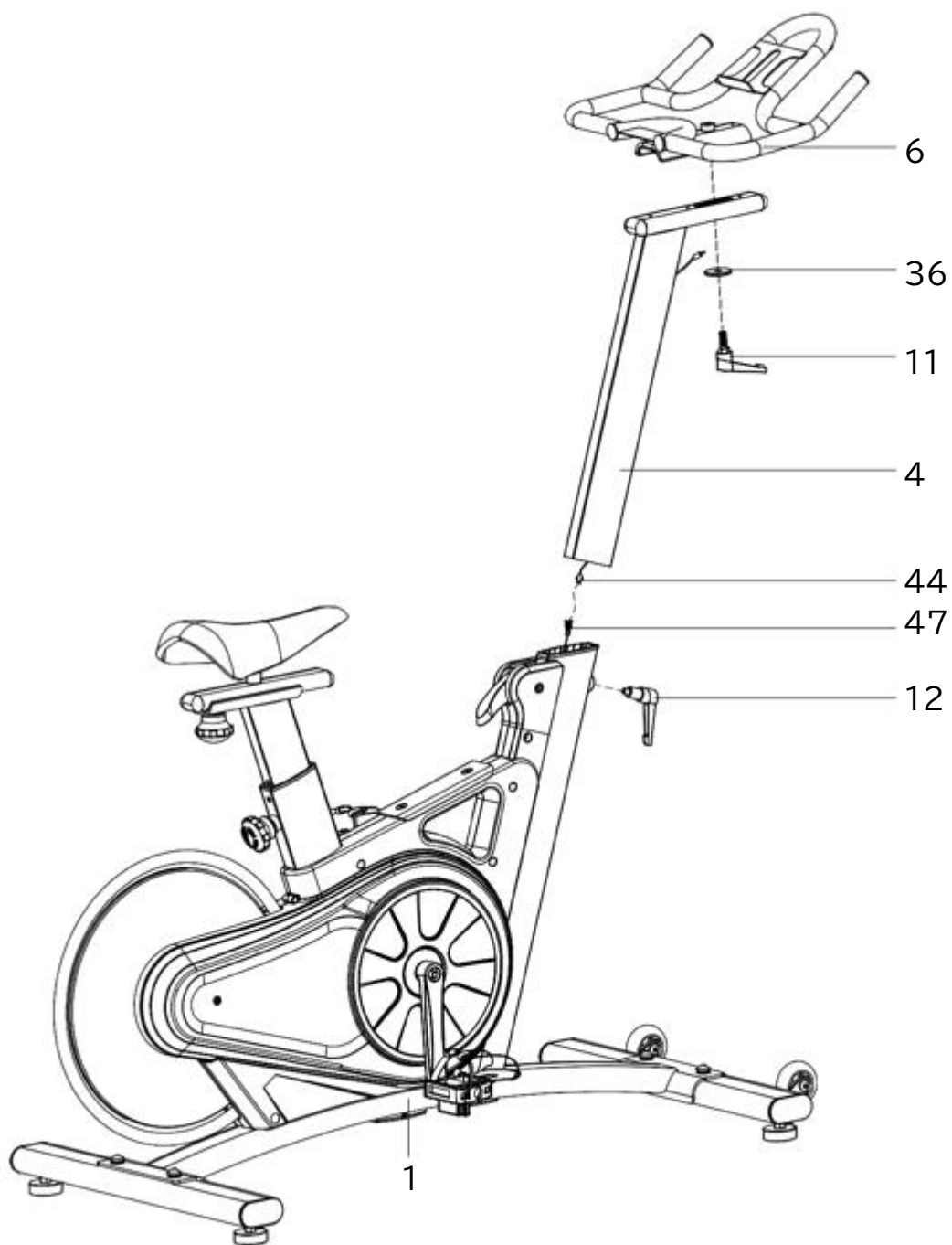


Step4 ▶ ハンドルの取付

1 : 本体から出ているセンサーコード(47)をハンドルステーから出ているコード (44) に接続します。

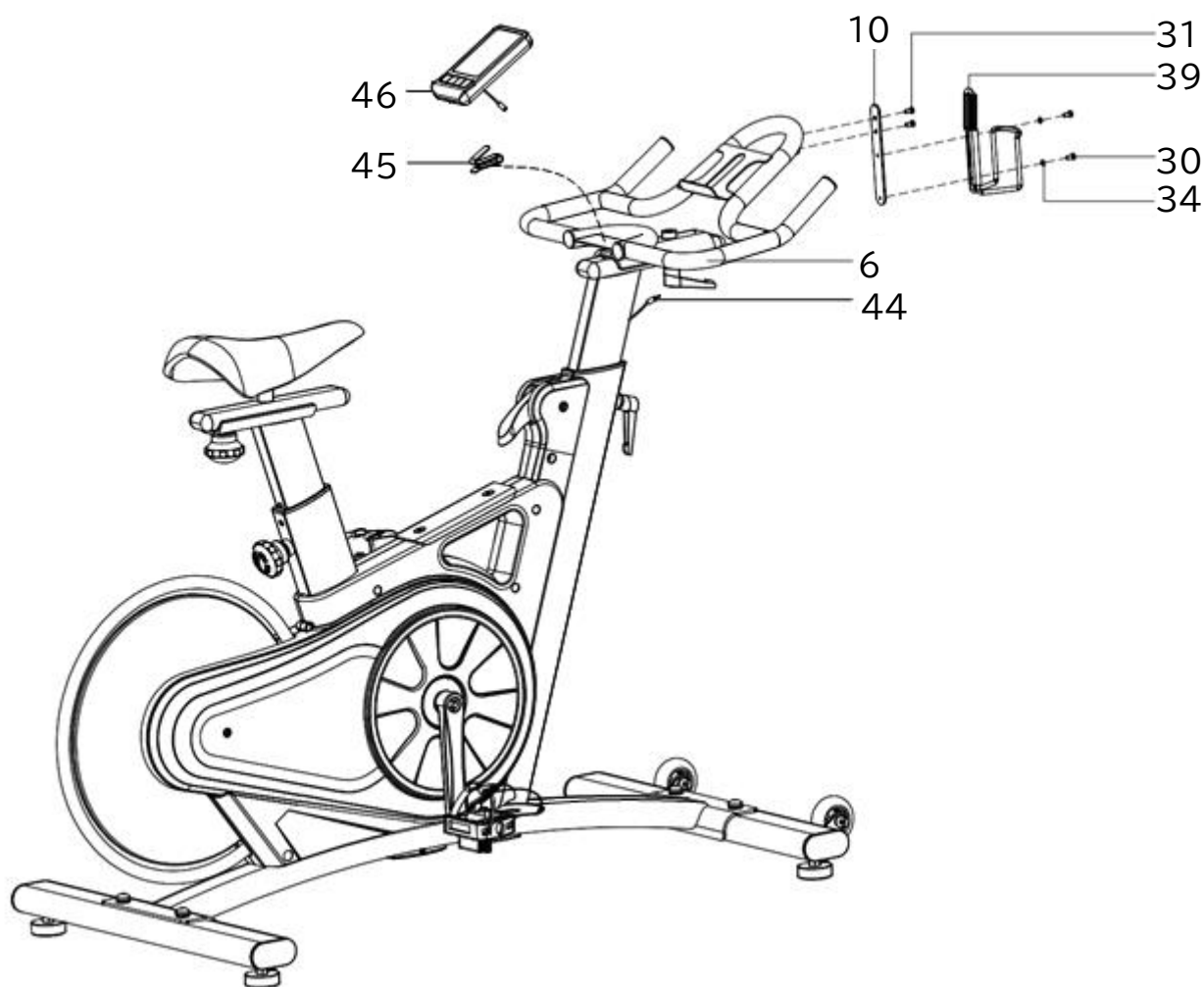
次にハンドルステー (4) を本体 (1) に差込み、L字型スプリングピン (12) で固定します。

2 : L字型ノブボルト (11) 、ワッシャー (36) を使用して、ハンドル (6) をハンドルステー (4) に固定します。



Step5 ▶ ドリンクホルダーおよびパネル取付

- 1) 仮止めされているネジ (31) を取り外して、ドリンクホルダー固定プレート (10) をハンドル (6) に固定します。
- 2) 仮止めされているネジ (30)、ワッシャー (34) を取り外して、ドリンクホルダー (39) をドリンクホルダー固定プレート (10) に取付けます。
- 3) パネルクリップバネ片 (45) をハンドル (6) の接続プレートに固定し、ハンドルステーから出ているコード (44) をパネルから出ているコード (46) に接続し、パネル (46) をパネルクリップバネ片 (45) に差し込んで固定します。

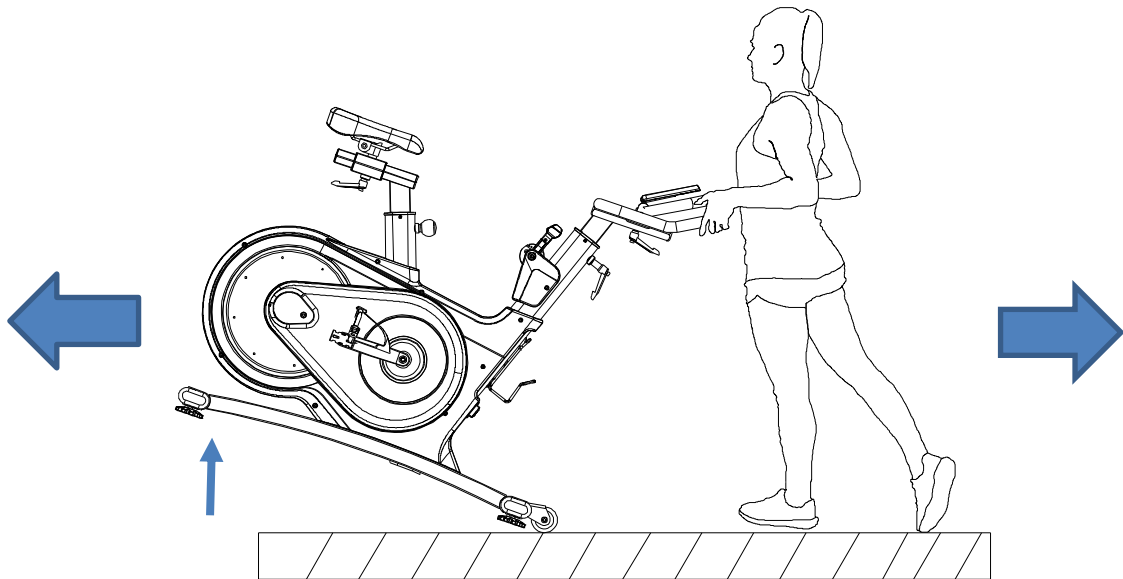


※組立は以上で終了です。 緩み・ガタつきの無いことを確認の上、設置をお願い致します。

移動について

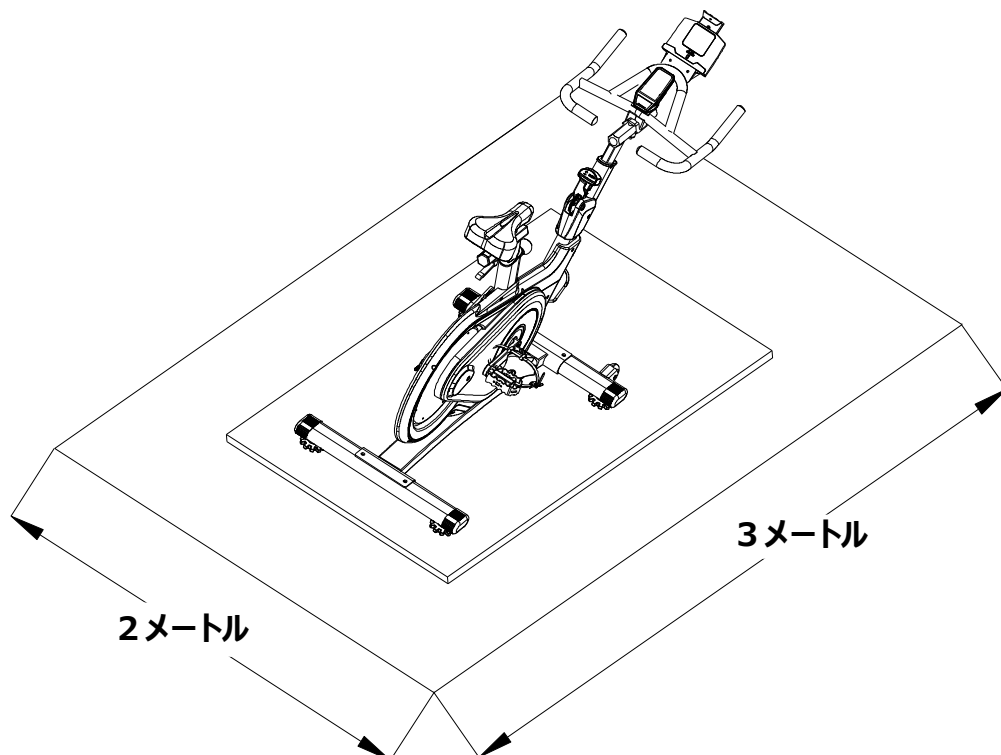
本機はフロントスタンドにキャスターがついています。

リアスタンドをキャスターが床にふれる移動可能域まで持ち上げると、移動できます。



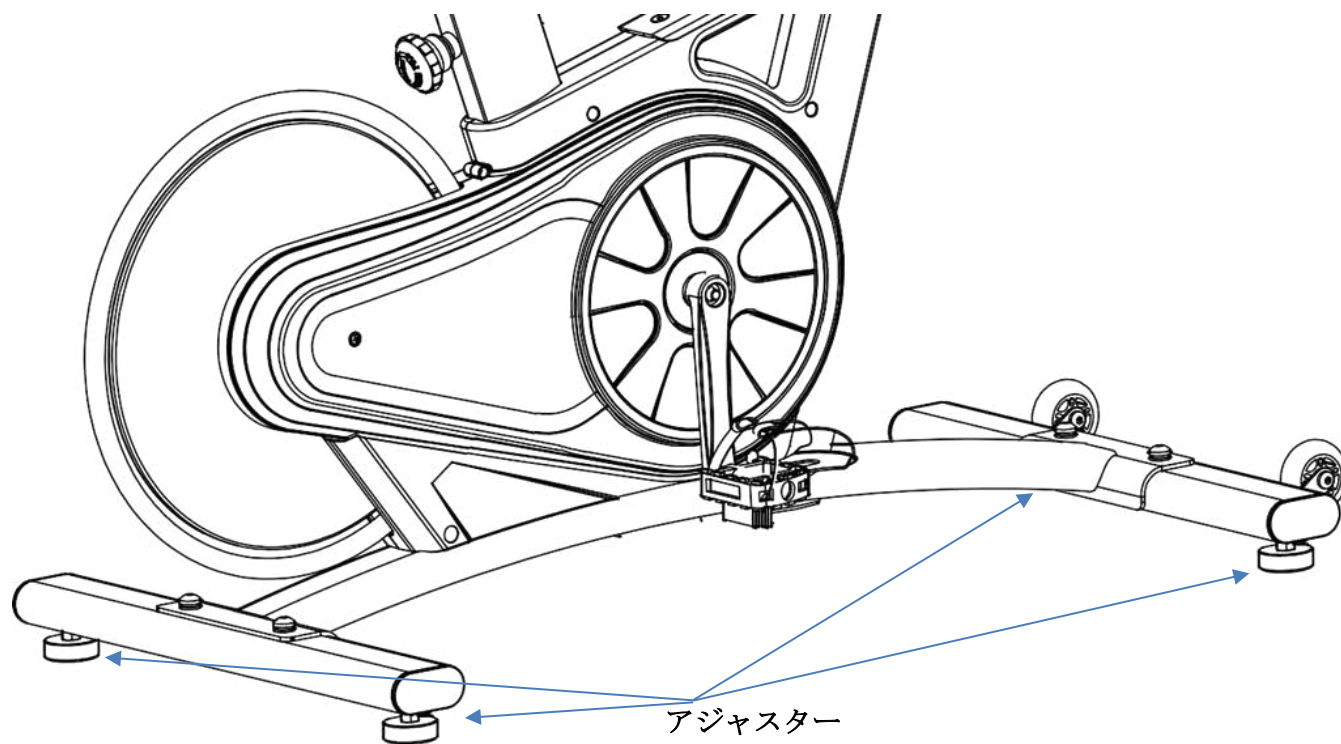
設置・運動について

マットの上に置くことをお勧めします。安全のために幅 2メートル、長さ 3メートルの運動エリアを確保してください。



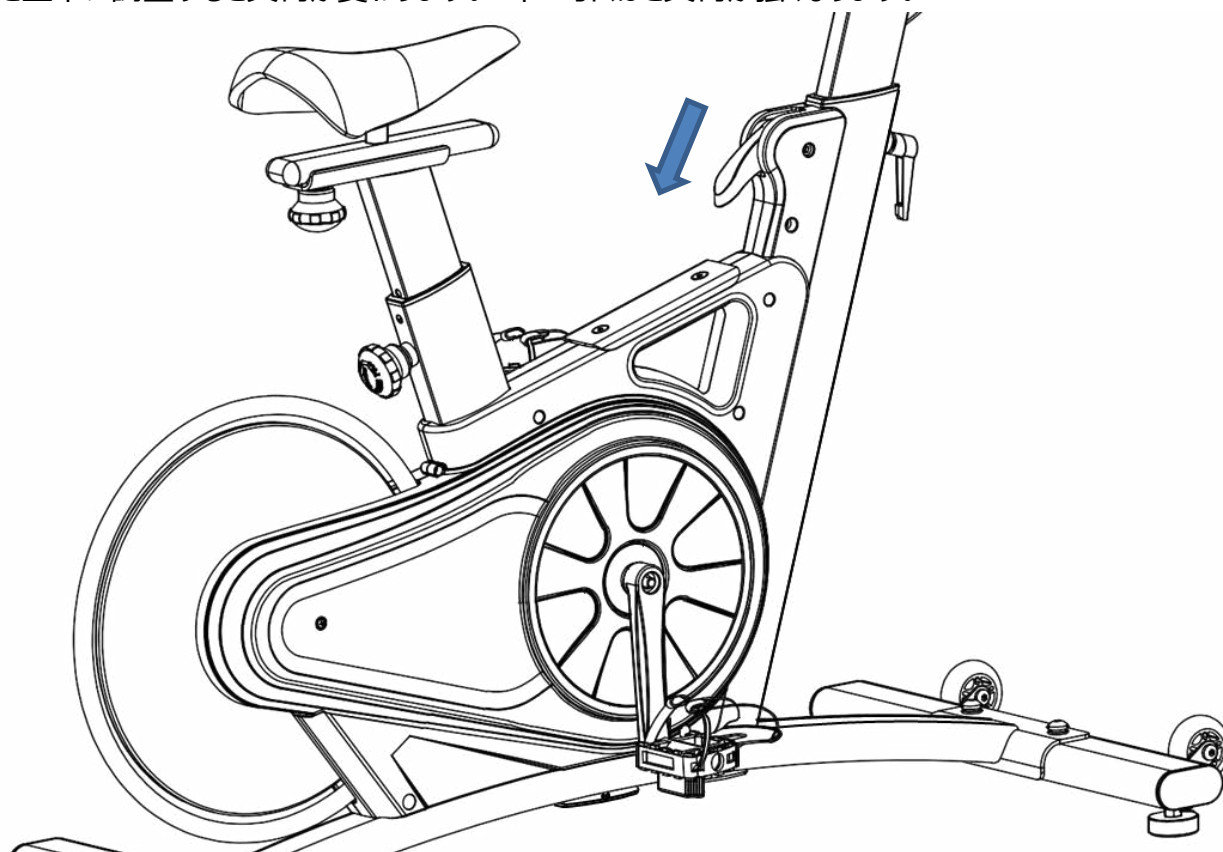
水平調整について

フロントスタンドとリアスタンドのアジャスターで調整します。



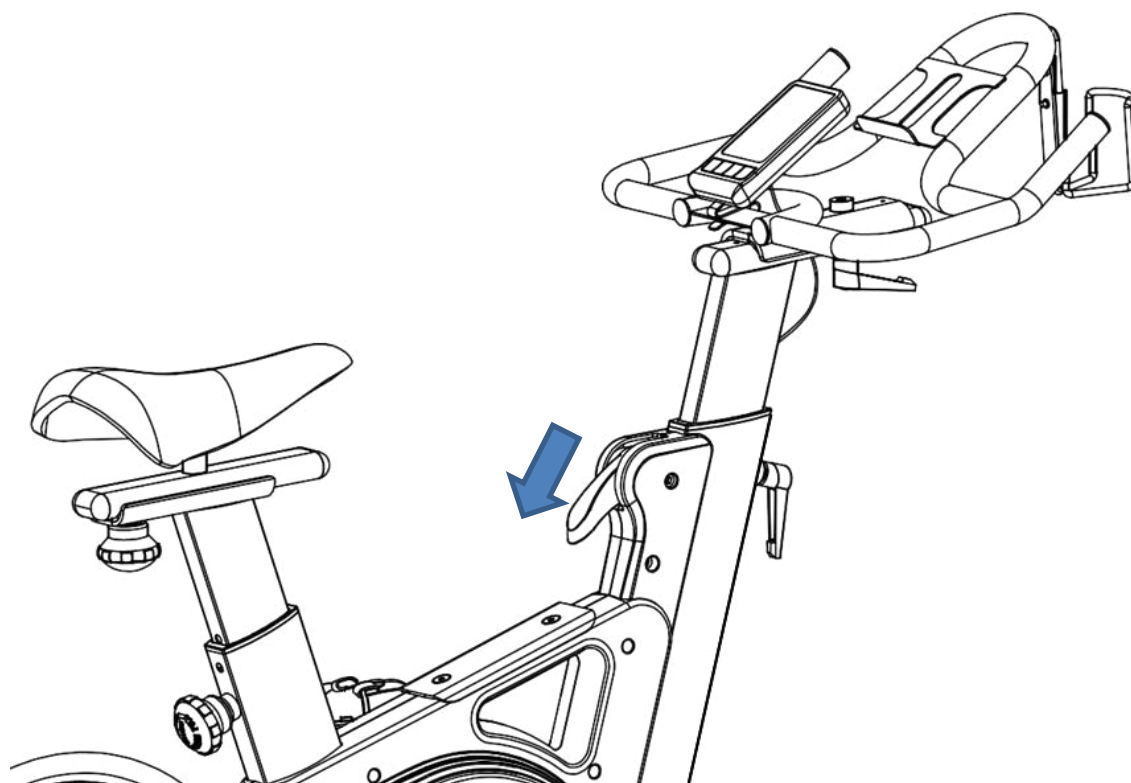
負荷調整について

レバーを上下に調整すると負荷が変わります。下へ引くほど負荷が強くなります。



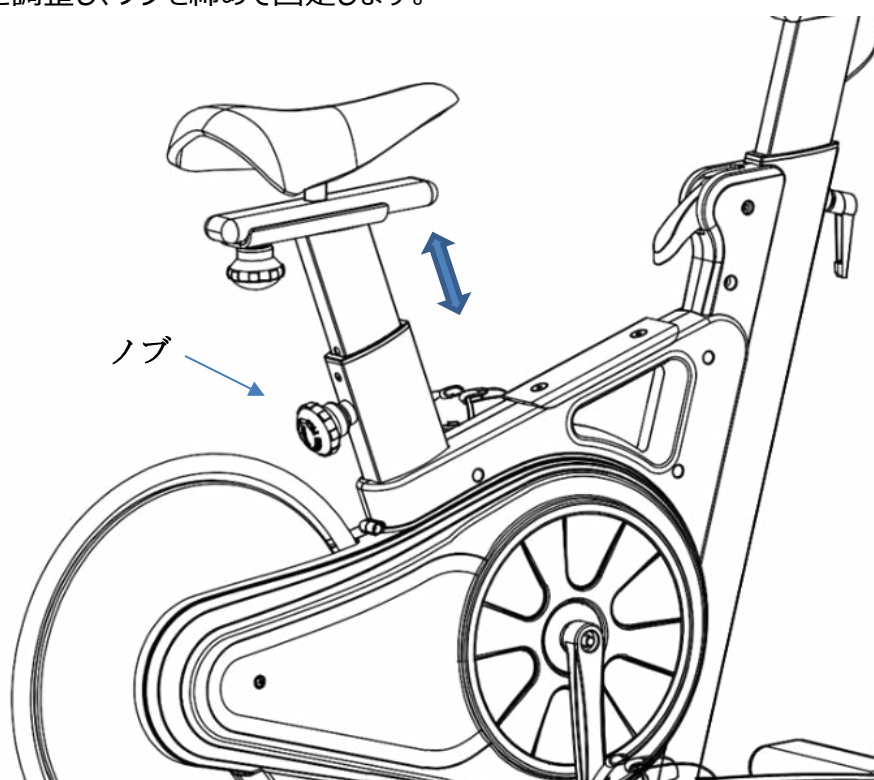
緊急停止について

レバーを下方へ押し下げでブレーキがかかります。



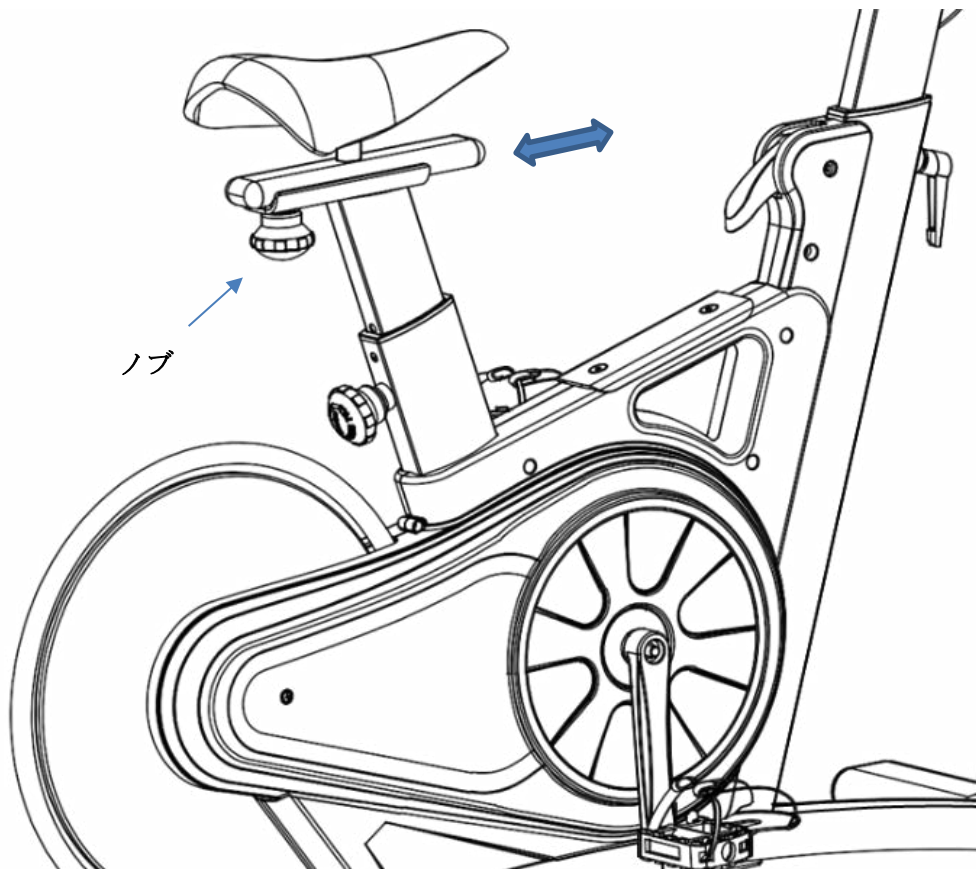
シート高さ調整について

ノブを軽く緩めて、高さを調整し、ノブを締めて固定します。



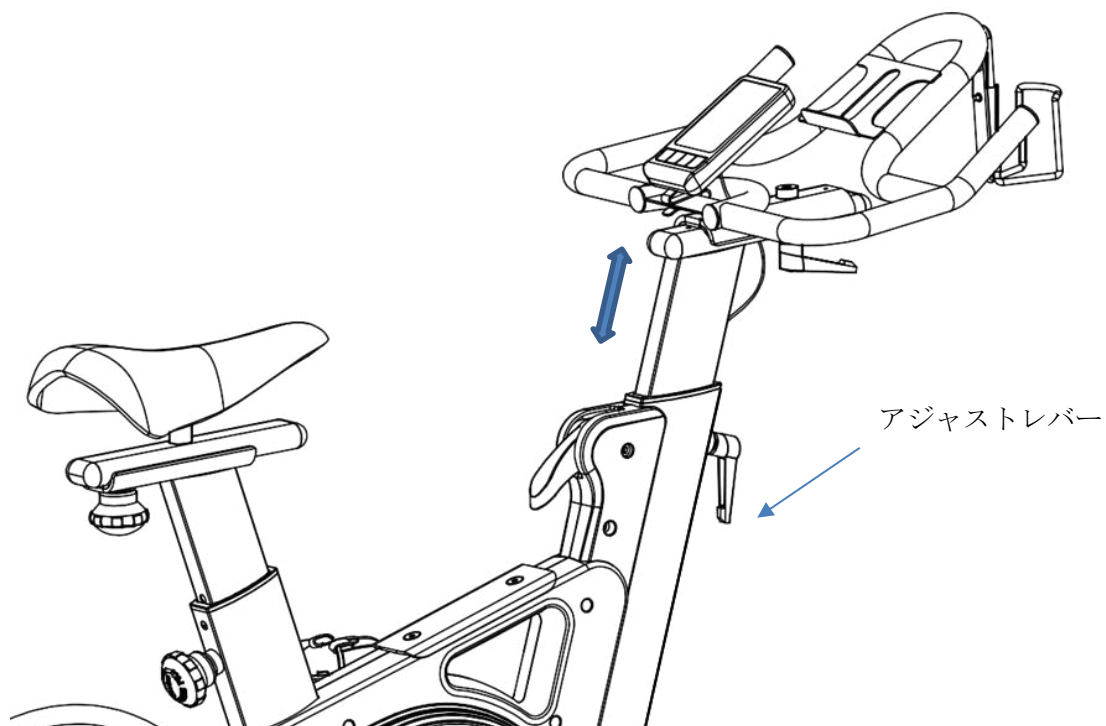
シート前後調整について

ノブを軽く緩めて、シートを調整し、ノブを締めて固定します。



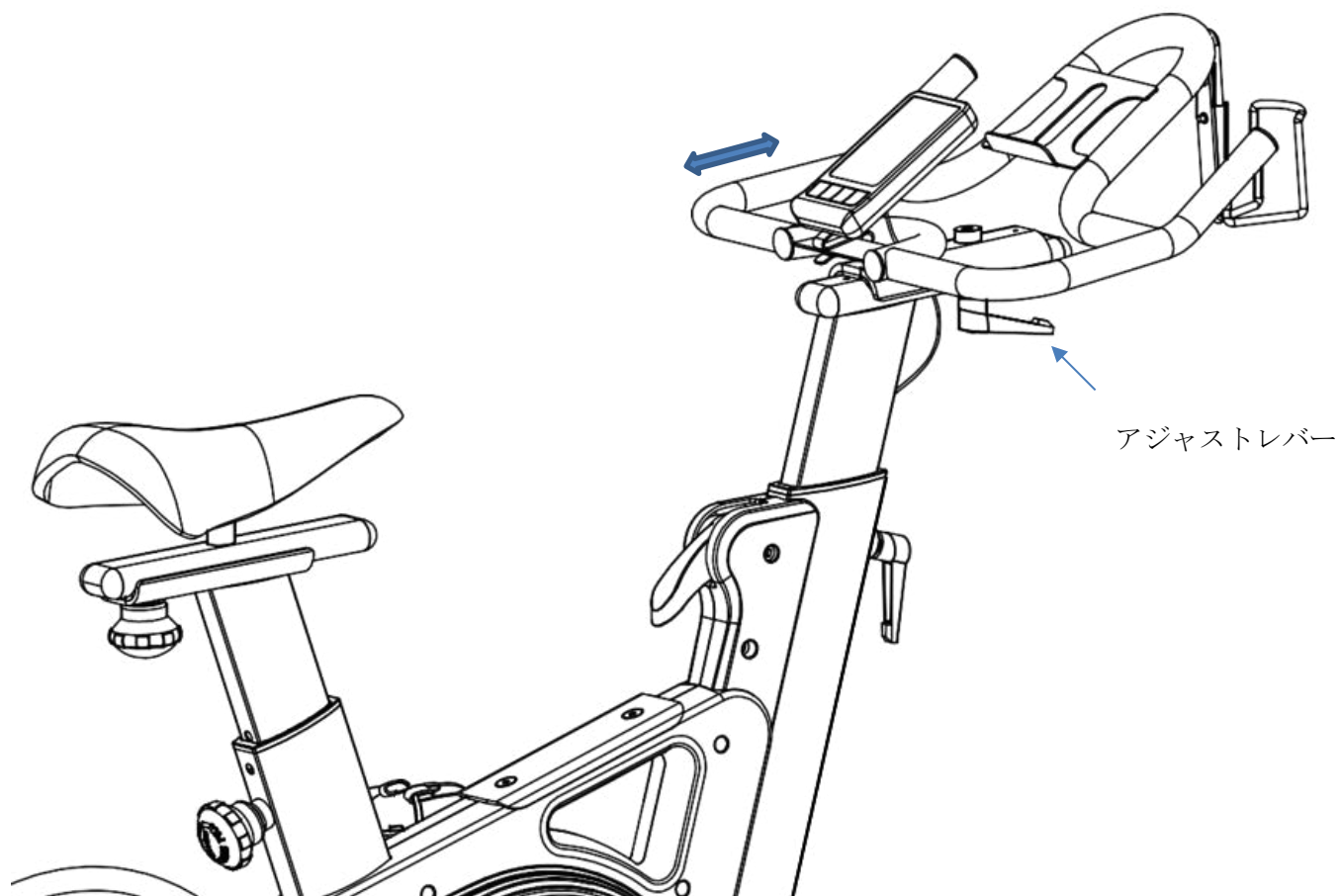
ハンドル高さ調整について

アジャストレバーを緩めて、ハンドルステー高さを調整し、アジャストレバーを締めて固定します。



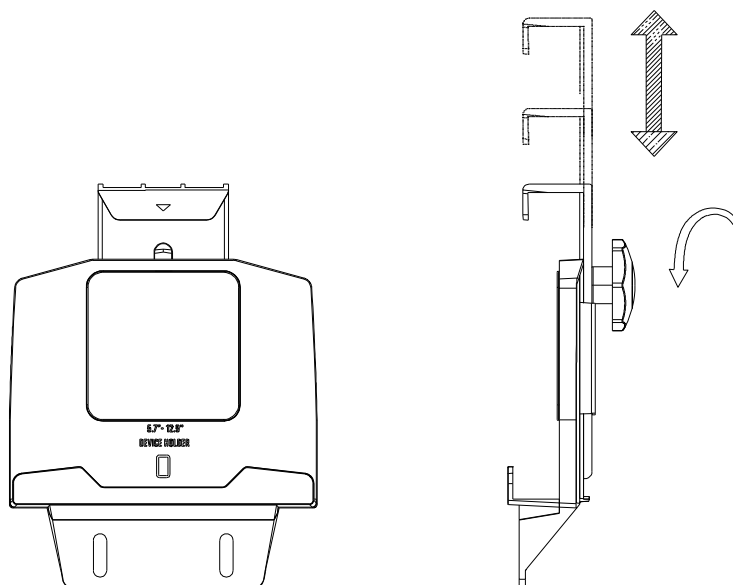
ハンドル前後調整について

アジャストレバーを緩めて、ハンドル前後位置を調整し、アジャストレバーを締めて固定します。



ホルダー高さ調整について

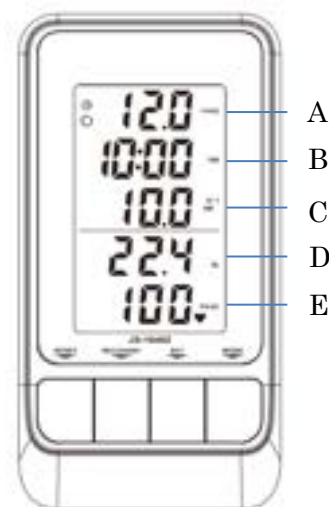
ホルダーの裏にノブが付いています。スマホやタブレットのサイズに合わせて調整出来ます。



パネルについて

ボタン

モード(MODE)	<ol style="list-style-type: none"> 各表示を選択します。 运动中(マーク点滅)、転換循環(マーク点灯)または固定表示:速度/平均速度/最高速度、カロリー/回転数/分、心拍数/平均心拍数/最大心拍数。 リセット: 約 2 秒間長押しすると、全表示がリセットされます。
セット(SET)	<ol style="list-style-type: none"> 設定モードで、点滅しているウインドウの値を設定します。長押しすると数値が早送りします。 非設定モードでは、転換循環(マーク点灯)または固定表示:速度/平均速度/最高速度、カロリー/回転数/分、心拍数/平均心拍数/最大心拍数。
リセット(RESET)	<p>一回押すと現時点の数値をリセットします。</p> <p>2 秒押すと全ての表示がリセットされます。</p>
回復(RECOVERY)	心拍数が測定された場合で運動後の回復度合いを測定します。



各表示

A ウィンドウ	速度/平均速度/最高速度 (SPEED/AVG SPEED/ MAX SPEED) (SCAN)	現在の速度、平均速度、最高速度を表示します。
B ウィンドウ	時間(TIME)	<ol style="list-style-type: none"> 時間を表示します、6 秒以上運動信号がない場合、計測は自動的に停止します。 運動時間の設定が可能、1 分刻みで最長 99 分まで、設定した数値から 0 までカウントダウンします。0 になると、“TIME”マークが点滅しアラームが 5 秒間鳴ります。
C ウィンドウ	距離(DISTANCE)	<ol style="list-style-type: none"> 距離を表示します、KM はキロメートル単位で、ML はマイル単位を示します。 運動距離の設定が可能。最大 99.9 km、0.1 km単位、設定した数値から 0 までカウントダウンします。0 になると DIST マークが点滅し、アラームが 5 秒間鳴ります。
D ウィンドウ	カロリー/回転/分 (CALORIES/RPM)	<ol style="list-style-type: none"> 消費カロリーと現在の回転速度を表示します。 カロリーの設定が可能、最大 999、1 単位、設定した数値から 0 までカウントダウンします。0 になると CAL マークが点滅しアラームが 5 秒間鳴ります。
E ウィンドウ	心拍数/平均心拍数/最大心拍数 (PULSE/AVG PULSE/MAX PULSE)	<p>現在の心拍数、運動中の平均と最大心拍数値を表示します。</p> <p>心拍数範囲：40～220BPM</p>
自動シャットダウン		4 分以上動作信号や操作がない場合、パネルは自動的にシャットダウンし、現在の測定データが自動的に保存されます。

電池装着

パネル後部ケースのキャップを外して、単 4 電池 2 本を電池のプラスとマイナスの極性の向きに従って取付けます。最後にケースキャップを閉めます。パネルの表示が暗くなったり、操作ボタンが点滅した場合は、電池残量が少なくなっておりますので、電池の交換をお願い致します。

操作について

1.リセット操作

パネル全ての表示状態で MODE（モード）ボタンを約 2 秒間長押しすると、すべての表示データがクリアされます。

2.運動目標値の設定操作

動作が停止しているときに “ ”マークが未点灯している時は、MODE ボタンを押して設定またはクリアする必要があるウィンドウを選択します。該当するウィンドウに SET が表示されます。同時このウィンドウ内の数字が点滅します、RESET（リセット）ボタンを押して数値を選択します、SET（セット）ボタンを押して数値を設定します。長押しすると設定が加速します。

設定順序：時間 TIME→距離 DIST→カロリー-CAL。

3.各運動データのチェック

① 未設定の状態、SET（セット）ボタンを押すか、運動中、“ ”マーク点灯時に、MODE（モード）ボタンを押すと、運動速度 SPEED/平均速度 AVGSPEED/最高速度 MAX SPEED、カロリー-CAL/回転数/分 RPM、心拍数 PULSE/平均心拍数 AVG PULSE/最大心拍数 MAX PULSE をチェックできます。

② “ ”マークが表示されている場合は、メーターが循環表示であることを示します、メーターは 6 秒ごとに対応するウィンドウを循環して測定値を表示します。

4.心拍数回復機能測定操作

チェストベルトを正しく着用して、パネルに現在の心拍数が表示されます。

また、心拍数のウィンドウに心拍数が表示されたら、運動を停止し、RECOVERY ボタンを押して、心拍数回復機能の測定に入り、心拍数の測定が続けます。その後、約 1 分後、心拍数回復機能の F1～F6 結果が表示されます、F1 は心拍数の回復が速いことを意味し、速いものから遅いものへ順に、F6 は心拍数の回復が最も遅いことを意味します。RECOVERY ボタンを押して、心拍数回復機能の測定が終了します。

（チェストベルトは 5.3K のタイプを使用してください）

	回復度合い
F 1	大変良い
F 2	とても良い
F 3	良い
F 4	普通
F 5	良くない
F 6	とても良くない

APP について

当パネルには [Bluetooth] が内蔵されています。Bluetooth でパネルとスマートフォンやタブレットを連動させます。そのデータを [Kinomap] [Zwift] いずれかの APP にシンクロさせます。接続前にはスマートフォンの Bluetooth 設定がオンになっていることを確認してください。

APP と接続したら、バイクのパネル画面が消えます。各運動データは APP 側に記録されます。

[Kinomap] [Zwift] アプリは App Store から無料ダウンロードできます。

※Bluetooth 使用の APP に関してのご質問は各 APP 提供会社へお問い合わせください。

*** 運動を始める前に必ず負荷調整・緊急停止が確実に機能しているかを確認してから運動を始めてください。**

故障かなとおもったら…

症状	原因	処置
本機が安定しない	水平に設置されていない	「水平調整について」のアジャスター調整方法を参照して水平を保つようにして下さい。
ホイールの動きが重い感じがする	テンションノブが (+) に掛け過ぎている。	(-) の方向に戻して負荷を緩めませ。
ペダルが取り付けられない	ペダルの回す方向を間違えている	「Step 2 ▶ペダルの取付」を参照してください。
音がする	ガタつき・きしみ音がする	組立説明を参照して各ボルト等を締め直してください。アジャスター等の調整を行ってください。
ディスプレイが勝手に変わる	「スキャン」モードになっている	モードボタンを押し、「スキャン」モードを外してください。
ディスプレイが見づらい	電池が弱くなっている	電池を交換してください。

お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は、中性洗剤を薄めて含ませ固く絞った布で拭き、その後乾いた布でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた布で拭いてください。

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	DK-8946 準業務用スピンバイク
保証期間	お買い上より1年間
お買上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所	
TEL	— —

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、輸入販売元にご依頼ください。その際、本書の有無をご連絡ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 設置場所等の床面などの損傷
 - 本保証書の提示がない場合
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 準業務用以外に使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にての対応になります。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。

ただし、商品をお届けした際の配送伝票や購入日が証明できるものがある場合にはその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622

* 携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。

受付時間：平日AM10～PM12時、PM1～5時までになります。

輸入販売元 **大広株式会社**

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-41-4 2F

TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間（平日AM10：00～12：00 PM1：00～5：00）土・日・祝日休み